

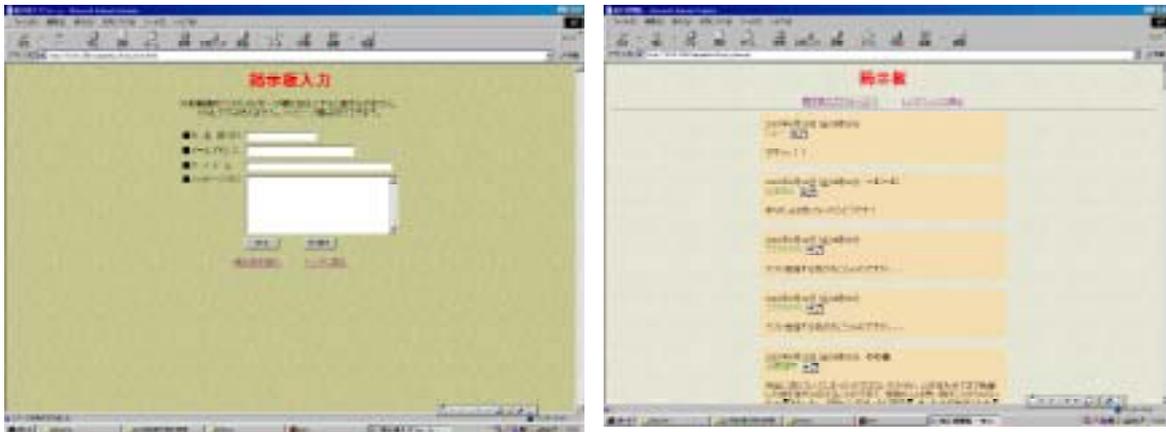
国語の授業にコンピュータを活用しよう

- コンピュータを利用した「山月記」の授業 -

三重県立相可高等学校 西根 輝男

1、掲示板って知ってますか。

インターネットのホームページ上に書き込むスペースを用意し、「送信」等のボタンを押すとその書き込みが反映されてページに掲載される仕組みになっているページを指す。多くは、特定の話題について書き込みをし、意見交換をするという目的で使用されている。リアルタイムでないという問題点はあるが、わりと気安く自分の意見を書き込むことができるので、いろいろな意見が書き込まれることが多い。また、自分の意見を書き込んだら、ページ上にすぐに反映されるので、その仕組みの目新しさにおもしろがる人が多い。ただ、匿名であったり、わりと気安く書き込みができることから、無責任な発言や過激な発言が書き込まれて、口論(?)になりやすいという問題点もある。そこで、意見を特定の会員



に限定したり、ネチケットを厳守できない参加者に参加を断るといった措置を取っているケースもある。

(今回利用した掲示板 ... 掲示板と入力画面を別ページにした)

2、実際に掲示板を使って、授業をしてみました。 ... 考え方(発想)

従来、国語の授業でのコンピュータ利用は、電子メールを利用したコミュニケーション能力を高める授業が、インターネットによる学習関連情報の収集、ホームページ作成を通じて表現能力を高めるものと考えられていた(最近では、表現分野でプレゼンテーション能力を高める授業も考えられる)。例えば、電子メールソフトによって表現活動をおこなわせたり、検索エンジンを使って、教材の著者・作者について調べたり、教材学習後の発展学習として、関連事項を調べたりということが考えられる。現在の高校生は小・中学校時代にある程度パソコンやインターネットを使った授業を受けてきているので、キーボードによる文章作成はさほど抵抗がないはずである。むしろ、通常原稿用紙・筆記用具を使った場合より積極的に活動してくれる可能性があると思われる。

今回おこなった、掲示板を利用した授業は、小説教材「山月記」のまとめとして各自の

感想や思いを意見として生徒同士で交換する方法はないかという発想から出発している。私の場合、今までなら、生徒に紙を配布して各自感想等を書き込んでもらい、次回授業時までにその感想をプリントにまとめ、生徒に配布する。その配布したプリントを時には生徒自身に黙読させる。時には、私の方で読んでみる。考えを深めたいときには、生徒の書いたものを元にして、もう一度、生徒に同じことまたは発展した内容について書き直してもらうことをする。今までなら、こういった手順で教材のまとめをすることが多かった。こういった授業でのメリットは、時間をおいてじっくり考えることで、自分が考えていることを客観的に見つめ直すことができるという点である。ただし、生徒の様子をみていると、次回の授業には、自分がどんなことを書いたか忘れてしまって、読みが深まらないということもあり、二回目の感想を書いてもらっても、何ら読みの深まりが感じられないことが多々あった。そこで、それなら時間をおかずに読みを深める方法はないかと考えたのである。授業中に生徒が手を挙げて、自分の意見を言えるようだといいのだが、そんな雰囲気は自分の授業の力量からいって望めそうもない。また、生徒が授業中にクラスの仲間の前で自分の意見を言うには、よほどの自信が必要で、そういった自信をつけさせる授業ができていくかという疑問だ。仕方ないので機械に頼ってしまえという発想である。もちろん、掲示板はすでに生徒の間にも浸透していて、紙に書いたり発表したりするよりは、掲示板に書き込むほうがよほど気楽なのだろうという予想があった。

3、実際に掲示板を使って、授業をしてみました。 ... やり方(方法)

プリントを利用して内容の確認をした後、生徒に山月記について三つのことをまとめてもらった。

李徴の詩に欠けているところはどんなところだと思いますか。

なぜこの文中に詩(漢詩)のことが語られているのですか。漢詩の効果をどう考えるか答えなさい。

「もとの草むらの中に踊り入って」しまった後の虎(李徴)はどうなったと思いますか。自分の考えをまとめなさい。

は、内容をどれだけ理解しているか、 は表現上の特徴をどう見ているか、 はこの小説をもとにどれだけの発展的な想像力を持ったかを確認するためである。

実際の書き込みは、「山月記」のことであつたら、この3つの内容とそれ以外の何でもかまわないとした。

今回は、本校に平成12年3月に設置された20台のコンピュータを使っておこなった。あらかじめ、教師用パソコンにWWWサーバ(Apache)を立ち上げ、掲示板を運用できるように、CGIを設定しておいた。学校内だけで利用し(イントラネットでの利用とし)、学校外のサーバへ探しに行かないようにしておいた。

3、掲示板を使った授業の様子

授業は、2001年6月29日、1限目。8:30~9:20分、3年C組でおこなっ

た。すでに、「山月記」について6時間ほど読解を済ませており、最後の「まとめ」として設定した。

あらかじめ、前日に

西根輝男:さあみんな書き込みましょう

「山月記」の感想、李徴のその後、李徴の漢詩に欠けているところ等、自分が「山月記」に関して感じたことを書き込んで、意見をみんなで共有しましょう。さあ頑張ってください。

と書き込んでおき、当日にあわてないようにした。当日、問題なく各コンピュータが起動したので、まず、日本が入力できない生徒を確認したが、誰も手を挙げなかったので巡回しながら対応しようということにした。まず、モニターで利用の仕方を説明し、手始めに書き込んでみた。

西根輝男:一番印象深かったところ

私が初めて、山月記を読んだのは、高校の授業でした。一番印象深かったのは、李徴の虎としての初めての経験の場面です。あと、なぜ虎になったのかその理由を李徴自身が述懐しているところですね。

まず、書き込みで注意したことは、匿名では書き込まないこと、無責任な書き込みなしないこと、対話ができるよう工夫すること、読みが深まるようにすること等である。ところが、私が書き込んだら、すでに

あっぷる:赤いりんご

てるてる:いよお-----っす！！

しほちん:愛100%:にゃんにゃんにゃんにゃん

という書き込みがあった。注意の先を越されており、前途が多難であることが予想された。結局、無責任な書き込みは終始続き、掲示板の「気安さ」はプラスにもなりまたマイナスにもなるということがよく分かった。また、授業でも、内容がつまらないと生徒は窓の外をボーと見ていたりするが、コンピュータの授業でもそうで、窓の代わりにインターネットのもっと広い世界をのぞき見ている生徒もいた。もちろん注意したが、「山月記」という小説を授業であまり考えながら読まなかったのか、書き込むことやコンピュータそのものに関心を示さなくなってしまった。コンピュータだから、工夫しなくても生徒は関心を示してくれるというのは、間違いであるということもわかった。

4、問題点

授業が終わってから、ある生徒が寄ってきて感想を自分から話してくれた。その内容は、

久しぶりに集中した授業であったこと、もう一度してくれると、みんなもっと感想を深められるのではないかというような内容だった。一人でも、そう思ってくれた生徒がいたのと、しかも自分から感想を積極的に発言しようとしてくれたことで、今回の授業の、少ないながらも成果が感じられた。おそらく、そう思った生徒は、書き込みの内容からして一人や二人ではなく、もう少しいたのではないかというのが、終わってからの私の感想である。

さて、今回、掲示板を利用した「感想共有」の試みについて、現在の授業におけるコンピュータ利用が少なからず影響していると思う。思ったよりも授業で利用されていないので、みんな、最初の時間帯では物珍しさの書き込みをしているようだが、ある程度落ち着いてきたら、ほとんどが山月記の内容についての書き込みになったことがそのことを物語っている。これからは、小中学校でコンピュータを利用した授業がより多く展開されることになり、高校では一般教科「情報」が解説されるので、コンピュータの利用方法や、利用にあたってのエチケットはより改善されるだろう。だから、掲示板を利用した授業も他教科でおこなわれ、一般的になれば、掲示板を使つての「感想共有」・「意見共有」という目的も達成されるのではないかと期待している。

5、参考文献

- ・『一週間で学ぶ CGI for windows』(毎日コミュニケーション)
- ・『全部フリーソフトで作る自宅サーバー for Windows』(ラトルズ)
- ・日経Linux 創刊号～2001年9月号

1【西根輝男:さあみんなで書き込みましょう...】「山月記」の感想、李徴のその後、李徴の漢詩に欠けているところ等、自分が「山月記」に関して感じたことを書き込んで、意見をみんなで共有しましょう。さあ頑張ってください。

2【西根輝男:一番印象深かったところ】私が初めて、山月記を読んだのは、高校の授業ででした。一番印象深かったのは、李徴の虎としての初めての経験の場面です。あと、なぜ虎になったのかその理由を李徴自身が述懐しているところですね。

3【F:李徴の詩に欠けている所】苦しいところから逃げたり、妙な自尊心ばかり持っていては、感慨深い詩を書くことはできないのではないだろうか？

4【M1 & N1:山月記】難しい話だ・・・。虎になったらどうしよう。李徴はその後どうなったのか、本当のところを知りたい。

5【M2:リチョウのその後】苦しみから逃れるためリチョウは自殺したと思う

6【N2:山月記の感想。】虎になったのに生きていた李徴。生の兎などを喰らってまで生きていたのだろうか？自分の意識があるうちに死のうとは思わなかったのだろうか？やはり自分の詩や妻子が気になったのだろうか？

7【S1 S2: 山月記】山月記は難しかった！！

8【I1:山月記を読んだ感想】山月記を読んでみて、最初はわけがわからなかったが、虎になるところが印象に残った。李徴の不思議な体験や人間の心と獣との心の争いが、とてもひかれた。

9【S3:リチョウの詩にかけてる所】李徴の詩には、人を思いやる心や優しさなどが感じられなかった

10【O:山月記】山月記を読んで思ったことは、難しかった。李徴の詩に欠けていることは、僕は、人間としての感受性が足りないと思った。

11【T1:李徴のその後】李徴の心までも虎になってしまう。

12【N2:李徴の詩について。】人と交わりがないまま作った詩だから、人間性が欠けていたと思う。

13【I2:李徴の詩にかけている所】李徴の詩は自己中心的だと思う。

14【T2:1】自分が虎になったことを悔やみ、その理由を痛感していながらも声跡を歌っている。

15【K1:俺と虎】山月記を読んで思ったことは難しい話だと思った！

16【I3:感想～山月記～】李徴の詩は上品で優れているのだが、どこか簡潔さが足りない。そして眠たかったです・・・(; ;)

17【M1 & N:N2さんへ】人間でいることが少なくなったから、死のうとは思えなかったんだと思う。

18【N2:M1・N1さんへ。】でもエンサンと話せるほど人間の心はあったんだから死ねたでしょ？

19【A:李徴に欠けている所】才能は十分に持っているけど、師に就いたりしないから成

長しない所だと思う。

20【Y:N 2さんへ】李徴は最後に妻子に別れを言うまでは生きていたかった。そのためにウサギなどを食べた。

21【B C D :最後は。。。】李徴は努力をして虎から人間に戻りました！そうして一からやり直したとさ

22【K 2 @M:李徴の漢詩について】李徴の漢詩には妻子への思いは書かれていないなど李徴の自分勝手な性格がでてしまっているから一流にはなれない気がする！

23【西根】掲示板は公共の場です。もちろん授業ですから。携帯電話で、メールをしているのとは違います。自分の名前で、発言に責任を持って書き込んでください。

24【Y吉:Apple】兎を喰ったのは虎の心の時でしょう？李徴の意志じゃないのでは？

25【E V】人間が虎に変身するなんて本当にビックリしました。リチョウはその後どーゆーふうになったかという虎として心も体も変身！！

26【M 1 & N 1 : Yさんへ】でも、虎の姿では妻子に会うことができないのでは？エンサンとも二度と会わないようにしたくらいだし…。

27【K 3 :山月記】難しかった。虎になった所が印象的だった。

28【M 1 & N 1 : N 2さんへ】兎を食べているときは、虎だから・・・

29【西根】各自が勝手に書き込んでいるのでは、掲示板の意味がありません。人の発言にレス（反応）を返せば、一方通行の出しっぱなしではない、情報が得られます。

30【T 3とW:もとの草むらの中に踊り入ったの考えです！！！！】えんさんと会って、今までのやり残した事が無くなった！！！！

31【N 3 :その後】エンサンは陳郡に戻ると、真っ先にカクリャクに足を運んだ。故人の約束を守り、李徴の死を告げ、食料とエンサンは李徴の妻子の所に着いた。食料を渡して、さて李徴の死を告げようとしたとき、妻の方から話しかけてきた。李徴の事を懐かしそうに、時には楽しそうに話すので、つられて私も李徴との思い出を話した。そして知らぬ間に李徴とこの前会ったことをつい喋ってしまった。私はついに事の全てを李徴の妻に話した。しかし、決して会いに行つてはならないと言うと、妻は意外にも簡単にそれを承知した。そして私は念を押し、陳郡に帰った。……。李徴の妻はエンサンが帰ると、すぐに旅の支度をし、次の朝早く子供を連れてショウオの地に向かい出発した。その頃李徴は、完全な虎になってしまっていた。妻子は例の場所に着き、虎（李徴）と出会った。そして一瞬のうちに2人とも食い殺された。……。虎は温かい血肉をほおばった。その瞬間、皮肉にも人間の心が戻ってきた。

32【Y:M 1 & N 1さんへ】だから仕方なくエンサンに頼んだんだとおもうが・・・。

33【K 4 :山月記】山月記を読んで漢文が混じっていて、難しいと思ったけどテープを聴いて意味が分からない部分もあったけど人間が虎になったということが、感動した。人間が他の動物になっていくという発想もとてもおもしろいし、人間も動物もどこかつながっている所が、あるんだなーと思いました。

34【N 2 :李徴の詩に欠けている部分。】詩についたり、詩友と切磋琢磨に努めたりしな

かったから、どんなにいい詩があってもそれ以上進化する事はなかった。それに自分以外の人から遠ざかっているため、他人への心がなく、冷たい詩になってしまっていると思う。

35【西根】そろそろ飽きてきた人がいるようですね。もっと深い読みを期待しませんか。表面だけで、小説を読んでいるから、10分もすると飽きてくるのです。頑張って、深読みをしましょう。

36【S・G:西根さん】そうですね。そのとおり。山月記は、寂しい話の気がします。

37【F:漢詩の効果?】李徴にとって感情を最も表しやすい方法が漢詩だったからではないのか?

38【M1 & N1:Yさんへ・・・】エンサンに頼んだのでしょうか?何を頼んだのですか?

39【西根】N3くんの発言面白いですね。ところで、なぜ、李徴は妻子には告げないで欲しいと言ったのでしょうか?

40【M1 & N1:Fさんへ・・・】共感しました。

41【H:李徴のそのご】人間の意識がなくなって完全な虎になって旅人を襲うようになった。それで近辺の村の人に倒されて人間の姿に戻って死んだ。

42【N2:M1・N1さんへ。】兎を食べているときは虎だから何?

43【T3:さんげつちっ!】やっぱり、虎になってしまった気持ちの辛さは本人にしか分からないと思う。現にちょっと楽しそう!(^ー^)/って思った。複雑な気持ちだから、李徴の気持ちを理解するのは難しいと思う。

44【西根さんへ:深読みについて】そうですね。今から深読みタイムです。リョウウの中にある人間の心は、いつしか消えてしまい、そして虎としての第2の人生を歩んでいった。あなたはどうか?

45【T1・A】人間の心がまだ残ってる間に友人に会えて少しはモヤモヤした気持ちが楽になったと思う。

46【S:K2ちゃんへ】山月記楽しかったですか???感想をお聞かせください。

47【Y:M1 & N1さんへ】自分はもう死んでいる。ということ伝えてくれと。

48【西根】携帯電話でメールになれている皆さんには、どうもインターネットの掲示板を使っただけの授業には無理があるのかも知れませんね。あまりに無駄な発言が多い。考えがなかなか深まらない。より深い読みへと発展するには、ゴミをかき分けかき分け進まなければならない。この授業は、これからの授業形態の最新のものですが、皆さんの反応を見ると、私は、色々なところで、批判的な発言をしなければならないようです。

49【M1 & N1:N3さんへ・・・】少し寂しい話ですね。妻子は李徴には会いに行かなかったと思う。静かに、暮らしていたのではないかなあ?

50【J】虎になった李徴はエンサンと別れた後、妻子のもとに会いに行った。そして最初のうちは妻子たちから誰か気づかれなかったが、毎日会いにいくうちに李徴と気づいた。妻子たちに自分の存在に気づいてもらった李徴は気づいてもらったことによって最後は人間にもどった。

51【N3:う～ん】妻子に言うと、会いに来てしまうと思ったからか。無様な姿を見られなくなかったか。さっきの「その後」で書いた内容からすると、前者ではなからうか。

52【L:西根先生へ】妻子に虎になったことを告げなかったのは李徴の最初で最後の思いやりだと思います

53【P:その後】別の人間になって生まれ変わっている

54【K2:漢詩の効果】李徴とエンサンとの間で、自分の今の気持ちを一番表現できるのが、漢詩だったと思います。

55【Q R U:思ったこと】やっぱり人は人間から離れたら人の心を失ってしまうと思った。だから逃げたらアカンと思った！

56【M1 & N1:Yさんへ・・・】共感します。

57【N2:漢詩の効果】その時の季徴の気持ち・感情(淋しさや後悔)がより強く現れる。

58【西根】残念ながら、もう時間となりました。もっと早く、深読みをしようとする雰囲気ができあがっていたら、違う内容になっていたでしょうね。チャイムが鳴るまでにします。

59【J】先生僕の感想どうですか？

60【F:その後】完全に虎になってしまったのではないだろうか。心を狂わせてまで執着した詩を後代に伝えることができ、李徴の心は思い残すことがなくなったのではないか。人間の心がすっかり消えてしまった方が幸せになれるだろうというのだから(恐ろしくも思っているみたいだが)